

令和4年度事業計画書 <あじさい園居宅介護支援事業所>

テーマ：非常災害（感染症・自然）の避難計画に基づき、安全・安心あるサービスの提供と
人材の確保に努める

～安心して働ける職場として利用者・職員双方への優しいケアの実現～

サブテーマ：日常から地域や他事業所などの繋がりやケア会議の参加にて課題解決に繋げておくことで、
在宅サービスの推進に努める

1. 公平中立なケアマネジメント支援を行う

- ①アセスメントからモニタリングまで一連のケアマネジメントプロセスを具体化し自立支援計画を実施する。
- ②障害福祉サービス、社会保障制度などの活用にて困難事例の解決を図る。
- ③自然災害、感染対策などBCP計画に沿って対応や訓練を実施。地域見守りネットワークや災害時要
支援者登録の促しにて地域資源の活用と関係者と共有する。
- ④情報共有時には特に個人情報管理に細心の注意を払う等、法令遵守し適切に実施する。

2. 福祉保健、医療全般に関わる連携を積極的に進める

- ①入退院時や通院時にはできるだけ同行し医療情報の連携を図る。
- ②在宅情報共有ネットワークの参加にて、主治医や多職種との連携共有する。
- ③感染拡大予防の為、カンファレンスの実施困難ケースが増えている中、地域連携室や専門職との連携
にて、課題のポイントを整理し在宅生活への移行をスムーズに行う。

3. 資質向上、業務の効率化

- ①計画的に研修や事例検討会を開催し参加に努める。
- ②新人ケアマネの実習を受け入れ協力体制を構築する。
- ③WEB等を使用し積極的に外部研修に参加し職員間で周知・共有を図る。